

# ボラマガ

～ボランティアセンターマガジン～

平成26年8月15日号

第19号

発行 社会福祉 神栖市社会福祉協議会 ボランティアセンター  
法人

〒314-0121 神栖市溝口1746番地1

TEL : 0299-93-1029 FAX : 0299-92-8750

ホームページ <http://www.kamisushakyo.com/vc/>

※ホームページでは、この広報紙に掲載している写真をカラーでご覧になれます

メールアドレス [mail@kamisushakyo.com](mailto:mail@kamisushakyo.com)



神栖市内で活動するボランティア

## ビューティフルSSK&ボーイズ

たんちやめ

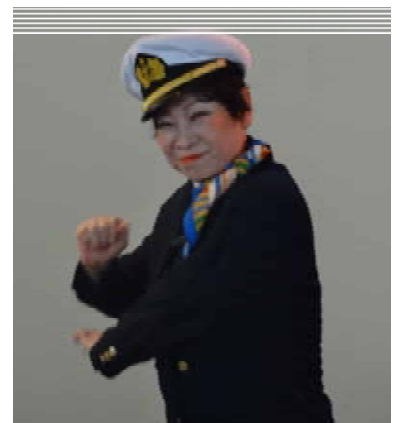
沖縄民謡「谷茶前」の曲に合わせてリズムカルに踊る“ビューティフルSSK&ボーイズ”。7月10日に開催された社協主催の一人暮らし高齢者交流事業、さわやか会食での演芸の一コマです。三線の音色と頭にサージを付けた衣装は、“ここは沖縄!”と錯覚させるほど参加者の心を魅了させてくれました。

ビューティフルSSK&ボーイズは、歌と踊りの演芸ボランティアとして市内の高齢者施設を慰問しています。メンバーは、女性3名と男性2名の計5名。歌謡曲や舞踊、また曲に合わせてオリジナルの振り付けて踊るなど、それぞれ得意分野に分かれて演芸を披露します。バラエティーに富んだ演出は、見る人を飽きさせません。リピーターも多く、年間の活動は30回を超えます。

### 懐かしい昭和の名曲、参加者も口ずさみます

昭和の名曲「星影のワルツ」や「涙の操」など、誰もが口ずさめる曲のカラオケを披露。そして、マドロス(船乗り)の衣装をまとい登場した代表の石井さん(右写真)は、玄海ブルースの曲に合わせて踊ります。「今日は台風で銚子港からマグロ船が出ないから、ここに来たんだよ!」と、歌と踊りに加えて石井さんのトークが会場を笑いの渦に巻き込みます。

参加者からは「演芸、最高に良かったです。また来て下さい。」との声が多数聞かれ、また神栖にファンが増えました。



## 会名も笑いのネタになっています

平成20年9月に仲の良い女性3人が歌や踊りなどの特技を生かし、たくさんの人を楽しませたいと「ビューティフルSSK」の名で活動をスタート。

会名の由来は、シズコ(S)、セツコ(S)、キョウコ(K)の女性メンバーの名前の頭文字から取り、その後、演芸の進行やカラオケ機材の搬入をする男性メンバー2名(「&ボーイズ」)が加わりました。

メンバー全員が揃って『私たちビューティフルでしょ!!』の名文句が飛び出すと、会場は大爆笑に…。



息のあったメンバー5人で活動しています

## みなさんから元気を分けてもらっています

「活動後に『楽しかったよ。また来てね。』と拍手をいただくことが、今日まで活動を続られた原動力です。参加者と一緒に笑い、楽しい一時を過ごしてもらえることがモットーです。」とメンバーの皆さんが笑顔で語ってくれました。

ビューティフルSSK&ボーイズの活動に関するお問い合わせは下記までご相談下さい。

お問い合わせ先：社協波崎支所 電話：0479-48-0294(担当：横田・坂本)

## 赤い羽根 共同募金

# 募金に協力してくださるお店・事業所を募集します

赤い羽根共同募金運動が今年も10月から全国一斉に始まります。共同募金会神栖市支会では、子どもから高齢者まで、多くの市民の皆様が身近な場所で、自由に募金できる環境づくりのため、下記の協力をしてくださる店舗・事業所様を募集しています。

※協力店様は『かみす社協ニュース』10月号以降にお名前を掲載させていただきます。

### ①「募金ができる自動販売機」の設置

(問合先:茨城県共同募金会 電話 029-241-1037)

打合せスペースや社員食堂、休憩所などに清涼飲料水の自動販売機を年間を通じて設置させていただきます、その売上の一部が寄付されるものです。自動販売機を設置すること、自動販売機で飲み物を購入することで社会貢献となります。



### ②募金箱をお店のレジ近くや窓口付近に設置

お店に設置した募金箱で、市民の皆さんに気軽に募金していただくものです。昨年度は市内171か所の募金箱へ総額377,402円が寄せられました。今年度は200か所以上の設置を目標としています。

### ③職場での募金活動

職場に設置した募金箱で、社員の方々を中心とした募金活動に取り組んでいただきます。



### <集まった募金は下記の事業に使われます>

募金は茨城県全体の福祉の充実と神栖市の下記の地域福祉事業に活用されます。

- 一人暮らし高齢者を対象とした「さわやか会食会」
- 福祉・介護・医療の仕事に関心のある高校生を対象に開催する「進路アシストカレッジ」
- 小中学校、企業を訪問しての「福祉教育出前講座」

募金箱募金、職場での募金の運動期間  
平成26年10月1日～平成26年12月31日

問合先:茨城県共同募金会神栖市支会(神栖市社協内)  
神栖本所 電話 0299-93-0294 担当:名雪  
波崎支所 電話 0479-48-0294 担当:篠塚

## シリーズ

おじゃまします ♥ わくわくサロン

# わくわくサロンはさき編

波崎漁港に近い仲町区民館で、毎月第1月曜日に『わくわくサロンはさき』が開催されています。

7月7日はあいにくの雨模様でしたが、おしゃれをした高齢者の皆さん23名を、ボランティア9名が笑顔でお出迎えしてサロンがスタート。おなじみの童謡「桃太郎」の替え歌、“お腰につけた肉団子〜♪”に皆さん大笑い。お昼は夏らしいそうめん、混ぜご飯や漬け物をみんなでおいしくいただき、午後はカラオケやボランティアの踊りで、楽しく過ごしました。



皆さん、手踊りで盛り上がります



“気配り・目配り・心配り”で、おもてなし

「長年、波崎の東部地区で暮らす仲間が集まり、気取らないなじみのある言葉で通じ合えるのがこのサロンの良さです。高齢者の孤独感の解消や認知症予防、波崎東部地区の活性化になればと期待しています」と代表の伊豆さん（左写真の右側）が話してくれました。

わくわくサロンは地域をつなぐ“絆”となっています。

わくわくサロンとは、家に閉じこもりがちになっている地域の高齢者や障害者、子育て中の親子などが身近な公民館などに集まって気軽に楽しい時間を過ごす活動です。

神栖市社協では、わくわくサロンづくりの支援をしています。

お問い合わせは 神栖市社協 神栖本所 0299-93-1029(担当:下田) 波崎支所 0479-48-0294(担当:横田)まで



## ベルマークボランティアの活動を紹介します!

現在、神栖地域6名、波崎地域5名の方がベルマークボランティアとして社協にお寄せいただいたベルマークを、協賛企業と点数毎に仕分け・整理しています。1〜2センチ角のマークを1枚1枚確認しながら地道に、色々なアイデアを出し合いながら、楽しく活動を続けています。

波崎地域で活動している皆さんは、7月にボランティアグループ『ベルの会』を結成しました。皆様から寄せられたベルマークは、半年間の活動で17,000点（1点＝1円）が集計されました。東日本大震災の被災校で教材や備品、体育用具等が不足している事を知り、ベルマークは被災校の子供たちのために役立ててほしいと7月16日、ベルマーク教育助成財団に贈られました。

「微力ですが、少しでも被災校のみなさんの役に立てれば嬉しいです」と『ベルの会』代表の齊藤さんが話してくれました。



ベルの会の活動の様子  
(はさき福祉センターにて)

ベルマークは1点が1円に換算され、ベルマーク運動の参加校や団体が教材備品を購入することができます。また、その購入金額の1割が被災校や特別支援学校、途上国の教育支援に充てられます。ご自宅にありましたら、ぜひお寄せ下さい。また、ベルマーク仕分けボランティアは現在も募集しています!

【活動日&活動場所】ボランティアセンター〈神栖市社会福祉協議会内〉

◆**波崎地域** 平成**26年8月20日(水)**以降、毎月第3水曜日に活動 はさき福祉センター1階  
お問い合わせ先: 社協波崎支所 電話: 0479-48-0294 (担当: 横田・坂本)

◆**神栖地域** 平成**26年8月21日(木)**以降、毎月第3木曜日に活動 保健・福祉会館 交流サロン  
お問い合わせ先: 社協神栖本所 電話: 0299-93-1029 (担当: 馬場・下田)

【活動時間】午前10時～正午

【活動内容】ベルマーク点数別の仕分け、枚数と点数の集計作業



## イベントボランティア募集！

### 茨城県身体障害者福祉協議会主催「山の集い・銀輪（車いす）の集い」

「第40回山の集い・第36回銀輪（車いす）の集い」は、県内在住の身体障害者の方（肢体不自由者）が自然を満喫しながら機能回復訓練を行うことを通じて、社会参加の促進を図り、障害者相互及び地域社会の友愛の輪を広めていくことを目的として、年1回開催されています。



昨年度は久慈郡大子町で開催され、総勢264名（障害者・介助者・ボランティア）の方々参加がありました。神栖市を会場に開催される今回、運営にご協力いただけるボランティアを募集します。

1. 開催日 平成26年9月25日（木）午前10時集合（終了・解散は午後3時頃の見込みです。）
2. 集合場所 神之池陸上競技場（荒天時：神栖市市民体育館）
3. 活動内容 ● 神之池緑地公園でのウォーキングの誘導（荒天時：風船バレーの記録）  
※当日コースの分岐点に立って誘導して頂くので最大で4.5km歩きます。  
● 飲物・弁当配布と回収
4. 注意事項 ・ 飲料水は各自ご用意ください。  
・ 屋外での活動となりますので、暑さ対策も充分にお願いします。
5. 募集定員 15名 【詳細については8月27日（水）13時30分より、事前説明会を行います。】
6. 申込先 ボランティアセンター TEL 0299-93-1029（担当：馬場）

## お知らせ



### 子育てサロン 子育てふれあい広場『ひよこ』

子育てふれあい広場ひよこは、親子同士が体操や手遊びなどをしながらふれ合い、楽しいひとときを過ごしています。また、ママ同士でおしゃべりをしたり、子育てに関する情報交換をすることで、ママ友をつくるきっかけの場となっています。ぜひ、お子さんと一緒に遊びに来て下さい♪

8月と9月は下記の日程で開催します！

- ◆日時：平成26年8月21日（木）、9月18日（木） 10:00～11:30 ※事前申込み不要
- ◆場所：保健・福祉会館 集会室B ◆参加費：無料 ◆対象者：子育て中の親子（年齢は問いません）

【お問い合わせ先】★保育サポーターひよこ 代表：田中 TEL 0299-93-0603  
★ボランティアセンター 担当：下田 TEL 0299-93-1029



### 神栖おもちゃ修理ボラ ～壊れたおもちゃを直します～

「神栖おもちゃ修理ボラ」は、“ものを大切に作る気持ち”を伝えたいとの思いから、定年退職したエンジニアのお父さんたちが長年培った技術を活かし、おもちゃ修理の活動を行うボランティアグループです。壊れてしまった大切なおもちゃ、思い出のおもちゃを一度持って来てみませんか。

- ◆日時：平成26年9月1日（月）（毎月第1月曜日 午前10時～12時まで）  
※上記の日時以外にも事前にお預かりできます。

- ◆場所：保健・福祉会館 2階 交流サロン
- ◆費用：作業料は無料 ※部品代のみ実費
- ◆問合先：ボランティアセンター 神栖本所（担当：下田） TEL 0299-93-1029



※修理方法等、依頼者と相談しながら進めますが、破損や摩耗等の状態によっては修理できない場合があります。また、修理中におもちゃが故障してしまった場合の補償はいたしかねます。ご了承下さい。